

さっぽろっ子ICT活用 のススメ



1人1台端末を授業と家庭学習のかけ橋に

「学ぶ力」を育成するために1人1台端末を活用します。子どもが自ら考え、理解し、深い学びへとつなげていけるよう、学校で、家庭で、適切かつ効果的な端末の活用を促していきましょう。

「学ぶ力」の育成

「課題探究的な学習」

の推進

対面の授業を中心としながら、端末を有効活用し、仲間との学び合いも取り入れた、一人一人に適した学習を進めます。

協働的な学び
個別最適な学び
主体的な学び

「情報活用能力」

の育成

端末の活用を通して、情報を適切に収集・整理・分析・発信できるようになる力を育みます。

家庭での運動習慣づくりによる「健やかな体」の育成にも生かせます。

登校できない場合でも先生や友達とつながることで「豊かな心」の育成にも生かせます。

ICT活用の まほうの かいわ

学校と家庭のつながりを大切にし、互いが同じ目線に立って連携・協働しながら、子どもを見守り、育みます。

SAPP
RO

札幌市教育委員会



さっぽろ市
02-502-22-2673
R4-2-1655



学校

協働的な学びと
個別最適な学びの充実

安心・安全で
効果的な活用

自己調整に生かす
学習履歴

ICTの
特性や強みを生かす

主体的に学習に
取り組む態度の育成

ICT活用の まほうのかいわ

ICT活用も習慣づくりが大切です

ICTを活用した学習が、多様な他者と協働しながら考えを深める学びや、子どもにとって自分にふさわしい学びとなっているかどうか、家庭で話題にしてみましょう。

使用時間など健康に配慮した使い方や、情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度（情報モラル）を身に付けられるよう、子どもと話し合しましょう。

端末を活用した学びの記録を子どもと一緒に振り返りながら、伸びを認めるとともに、つまづいているところがあれば、どのように改善を図っていくのか、一緒に考えましょう。

必要な情報を幅広く集め、分析したり、意見の即時共有を図ったりするなど、ICTの特性や強みを生かすことで、子どもが疑問や課題を自ら解決していけるよう促しましょう。

ICTを活用して、子どもが試行錯誤しながら粘り強く取り組み、「分かる・できる・楽しい」学びにつなげていけるよう、学校と家庭の連携・協働を深めていきましょう。



家庭

ま 学びにつなげる

ほう 方法を考える

の 残して振り返る

かい 解決する

わ 分かる・できる・楽しい

学校では主にこんな端末を使用しています。

クロームブック
機種名：Chromebook
OS名：Google chromeOS端末

CPU：Intel(R) Celeron(R)
N4020 CPU@1.10GHz

メモリ：4 GB
画面サイズ：11.6型
キーボード：有



年度初めに、学校から配付される書類等は保護者と子どもが一緒に確認をしましょう。

端末を家庭に持ち帰っての活用も行います。ネットワーク環境の整備等の確認をしていきましょう。

札幌市ホームページにも掲載しています。

「ICTを活用した教育の推進」

- ☐ 1人1台端末活用のガイドライン【札幌市版】
- ☐ 1人1台端末活用リーフレット
- ☐ 1人1台端末活用の基本的なルール
- ☐ アカウント、端末を安心・安全に使うためのチェックポイント（確認書）
- ☐ 札幌市立小中学校等における情報端末貸与規程
- ☐ 札幌市立小中学校等端末貸与申請兼同意書
- ☐ 家庭のWi-Fiに接続する方法
- ☐ GIGAスクール通信

